

スポーツ・エンターテインメントと サステナブルの融合

BIOTECHWORKS-H2で次のステージを！

——次が来ると思った！

ZERO-TEXがサステナブル展に出展しているときに代表の西川さんから話を聞いてビビッときました。インターネットが普及した時にPCや家電のあり方を変えていった時の、あの時の感覚に似ていると思いました。

エネルギーは必ず必要だし、絶対に作らなければならないものなので、BIOTECHWORKS-H2で今後のエネルギーのあり方が変わる気がしています。

——スポーツサイエンスと結び付けたい

私たちの事業の中にスポーツイベントのプロモーションや、マーチャライジングがあります。スポーツ施設で廃棄物から再生可能エネルギーを作り出し、選手たちのデータ収集や施設運営に利用出来たら、よりスポーツとサステナブルを結び付けられると思っています。

——BIOTECHWORKS-H2でフレッシュな音楽を！

エンターテインメントとサステナブルの関係はなかなか見えていないのが現状です。いずれはサステナブルとセットになることがスタンダードになると思うので、そこをBIOTECHWORKS-H2と絡められたらいいなと思います。

エンターテインメントの業界でもそのような価値観を持った人が増えてきました。

今後は「推し」を選ぶ基準にサステナブルが要因になってくると予想しています。ふと思い出し



たのが、ソーラーで発電した電気で運営したライブが開催されていたことです。

その場で生産したフレッシュな電気を使用すると音が綺麗で驚きました。

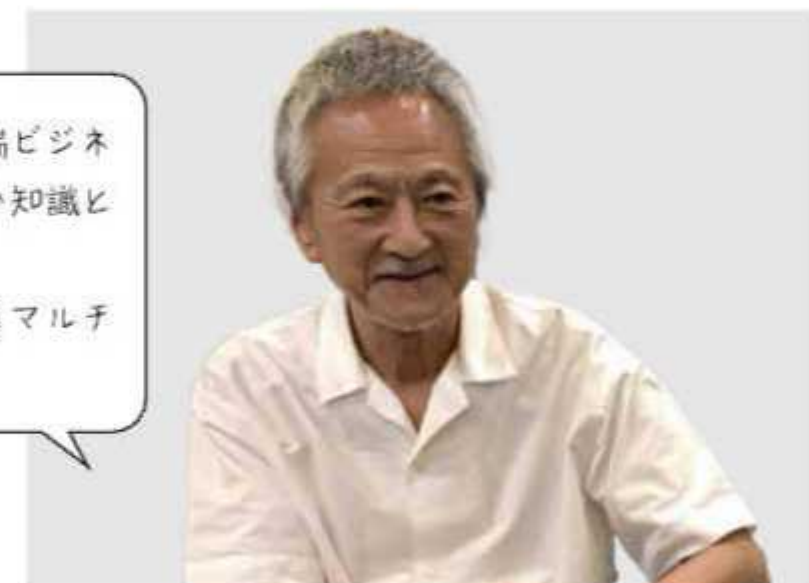
同じスピーカーでも電気が減衰しておらず、音が良いんですね。再生可能エネルギーで運営し、フレッシュな電気でフレッシュな音を提供する。ライブハウスなどは明らかに今までと違う音質を提供できると感じます。

そしてファンも、BIOTECHWORKS-H2の再生可能エネルギーでサステナブルな意識の高いファンに変わっていく。自分たちがサステナブルを意識すればするほど質の高いコンテンツを提供することができる。

広い意味でそんなエンターテインメント業界になっていったらいいと思います。

私たちが手がけているさまざまなグッズやイベント、運営施設で、質の良いサービスを提供し、それがファンやお客様の満足度向上につながれば、一歩先のステージが開けると考えています。

その時代の最先端ビジネスに関わり、幅広い知識と経験を持つ。
車と音楽を受取るマルチプレーヤー



スポーツの感動をアイテムと共に！

株式会社ウインプロモーション
間宮 稲太さん